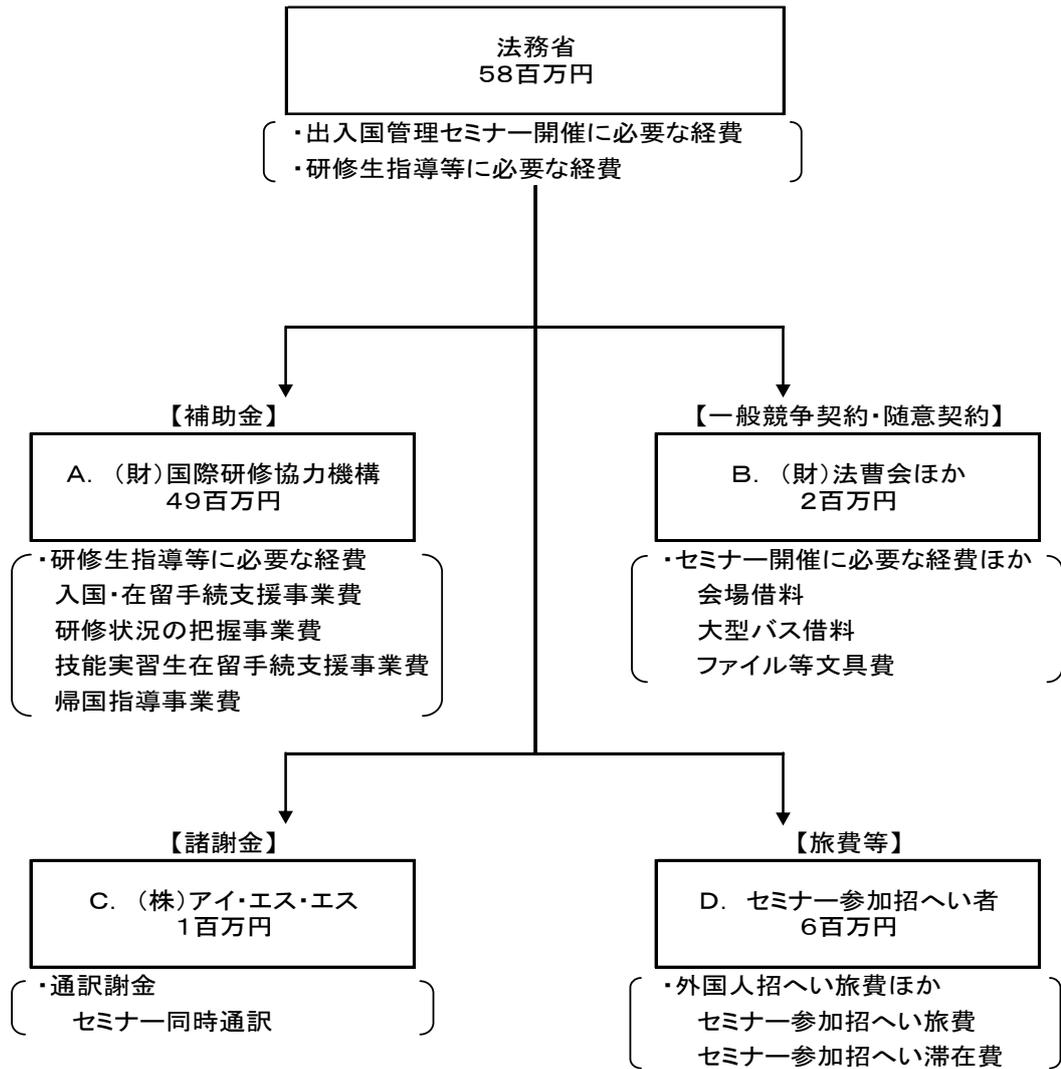


行政事業レビューシート (法務省)

予算事業名	東南アジア諸国出入国管理協力(ODA)		事業開始年度		作成責任者	
担当部局庁	入国管理局		担当課室	総務課	青木 孝	
会計区分	一般会計		上位政策	出入国の公正な管理		
根拠法令 (具体的な条項も記載)			関係する計画、通知等			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	アジア諸国の出入国管理制度の改善に協力するとともに、外国人研修生の適正な受入れを通じて、アジア諸国の人材の育成と経済の発展に寄与することを目的とする。					
事業概要 (5行程度以内。別添可)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東南アジア諸国出入国管理セミナーの開催 国際的な人の移動に起因する諸問題について意見を交換し、また、我が国の進んだ偽変造文書鑑識技術を教示することにより、アジア諸国の人材の育成と経済の発展に寄与する。</li> <li>・外国人研修生及び技能実習生の入国・在留手続の支援 外国人研修生及び技能実習生の受入の拡大と円滑化を図り、我が国の技術、技能又は知識を開発途上国等に積極的に移転し、もってこれらの国の人材の育成と経済社会の発展に寄与する。</li> </ul>					
実施状況	<p>出入国管理セミナーを年一回開催し、各国関係者との技術・情報の共有を図っている。</p> <p>また、研修生・技能実習生の入国、在留手続の支援等のため、財団法人国際研修協力機構が行う事業について予算補助(1/2)を行っており、地方入管局あて申請書類について、平成21年度に入国・在留手続支援事業では11,703件、技能実習生在留手続支援事業では34,042件の事前点検を行っている。</p>					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	70	69	61	58	0
	執行額	67	66	58		
	執行率	95.7%	95.6%	95.1%		
	総事業費(執行ベース)	117	116	107		
自己点検	支出先・用途の把握水準・状況	<p>契約案件については、調達部署と連絡を密にして契約金額・内容等の確認を行っている。</p> <p>また、財団法人国際研修協力機構に対する補助金の支出については、補助金が申請のとおり適正に運用されているかについて、年に一度立入検査を実施し、業務の運営状況、会計処理、収支及び資産の状況等につき実態を把握している。</p>				
	見直しの余地	<p>物品調達等の契約において、実績等を勘案して経費の縮減を図る。</p>				
予算監視の所見率化	<p>抜本的改善 ((財)国際研修協力機構に対する補助金や東南アジア諸国出入国管理セミナーについては、公益法人への交付金等の削減や長期継続している事業の検証を行い、見直しを図るべきである。)</p>					
補記						

資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)  
(単位:百万円)





費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごと  
 に最大の金額が支出さ  
 れている者について記  
 載する。使途と費目の  
 双方で実情が分かるよ  
 うに記載)

A. 財団法人国際研修協力機構			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
諸謝金	提出書類点検指導等	45			
印刷製本費	調査報告書等印刷	2			
通信運搬費	資料発送用郵便切手等	2			
計		49	計		0.0
B. 財団法人法曹会			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
借料及び損料	会場借料	1			
計		1	計		0.0
C. 株式会社アイ・エス・エス			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
諸謝金	出入国管理セミナー同時通訳	0.9			
計		0.9	計		0.0
D. 個人			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
旅費	出入国管理セミナー参加	0.3			
計		0.3	計		0.0